

市政 おおの

60. 6. 1
No.434



あなたの歯は
健康ですか

県歯の少年少女代表コンテストの大野分会審査会が5月18日、市内の歯科診療所で開かれました。

各小学校の6年生の代表、男子11人、女子12人が参加。歯科医が歯並びや歯みがきの状態などを1人ずつ詳しく調べました。

その結果、男子は辻忠克君（有終東小）女子は藤原蘭子さん（有終南小）が1位に選ばれました。

現代っ子たちは、一昔と比べると大幅に体格が向上したといわれます。反面、むし歯や近視などの急増や、運動能力・筋力の低下を

指摘する声も聞かれます。

むし歯のある子は、小・中学生10人のうち9人以上といわれます。

6月4日から10日までは「歯の衛生週間」です。この機会に、家族ぐるみで歯の健康を考えたいものです。

大野の未来を築



未来の大野を担う新卒者の激励会（5月10日）

未来を築く——それはいつの時
代も若者の役割です。今年は国連
が定めた「国際青年年」。家庭・地
域社会・国際社会など青年を取り
巻く社会はさまざまですが、自ら
の意思・判断・活動によって積極
的に社会参加を進めていくことが
求められています。今月は国際青
年年にちなみ、各分野で活躍中の
若いみなさんに登場してもらい、
紙上座談会を開きました。

現在の活動状況は……

——みなさんは、それぞれ仕事や
青年活動にと頑張っておられます
が、現状についてお話ください。

上村 5年前「富田青年サークル」をつくりました。

これまで、地区全体での若者の
交流組織というものはありません
でした。それで、同窓会的な雰囲気
で何かやろうと、結成したわけ
です。現在、会員は15人で、平均
年齢は23歳です。例会は毎月1回、
富田公民館で開いています。夏ま
つり・敬老会・交通安全運動など
に協力しているほか、キャンプや
スケートも恒例化しています。

松浦 高校を卒業後、2年ほど

県外で畜産の勉強をしました。4
年前から、農業と肉牛の飼育をし
ています。牛は黒毛和種とホルス
タインの2種類で、27頭います。

趣味では、音楽
が好きで「オール
ラウンド」という
バンドを編成、エ
レキピアノを担当
しています。練習
は週2回で、主にジャズとロック
を手掛けています。

松田 2年前に大学を卒業して
福祉施設に就職しました。

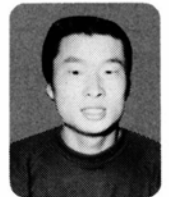
何かサークルに入りたいと思っ
ていたところ、友人から市青年協
議会を紹介されて加入しました。
今は副会長をしています。



な生活の中から問題を考え、よく
していこうということです。会員
の平均年齢は25～26歳で、例会は
週1回開いています。

林 57年に高校を卒業して、す
ぐ家業の農業を始めました。もと
もと、机に向かって事務をとるよ
うな仕事は好きでないの、自分
の性格に合った仕事だと思います。

請負作を含め約6畝の米作と養
鶏をしています。養鶏は57年夏か
ら自分の考えで始
めました。現在は
養鶏団地(吉)で、
6,500羽を飼って
います。そのほか、
奥越4Hクラブ(農
業後継者クラブ)に所属していま
す。例会は毎月1回で、同じ立場
にある仲間ばかりですから、話も
弾み楽しいです。



内田 大学を卒業後、2年間県
外に就職していましたが、家業を
継ぐため帰郷しました。大野へ戻
ってから、しばらくは水が合わない
というか、異和感がありましたね。
1年半くらい、ぼんやりして
いてから、何かやろうという気

参 加 者

上村	学さん	(会 社 員)	23歳	蔵 生)
内田	至保さん	(自 営 業)	29歳	明倫町)
林	肇さん	(農 業)	22歳	新 田)
松浦	助一さん	(農 業)	24歳	今 井)
松田	ひとみさん	(施設職員)	24歳	中 挾)

会ができたのは7
年前ということです。
現在は約30人の会員
がいます。いろんな
考え方や趣味・職業
の人がいるので、刺
激になりますね。会
のテーマは「青年の
生活を高めよう」で
す。自分たちの身近

くのは私たち

紙上座談会

へになりました。

今は舞台の照明や音響などを手掛けているハロー音楽舎や青年会議所などに入っており、だいぶ忙しくなりました。

悩みや問題点は……

——仕事やサークル活動上の悩みや問題点はありますか。

林 今のところ、悩みということはないですね。現在の経営規模を維持したいと思っています。ただ、米の値段は、ほかの物や賃金と比べると、低く押さえられているのが不満です。

松浦 今の農業経営は不安定です。米価は低いですし、肉牛の相場も安定しません。

それと、公民館を借りてのバンドの練習は、夜ですし、騒音とかに気を使いますね。



内田 故郷へ帰ってまず感じたのは、若い人が少なく活気に乏しいということです。情報化社会といいますが、都会と大野では、やっぱりかなりの格差があるように思いますね。

上村 サークルの課題は、後継者の育成です。最近ではスポーツや趣味のサークルなら人が集まるのに、青年活動というと、なぜか敬遠されるようです。

もう1つは、時間を気にせず自由に使える場所がないことです。松田 私たちの活動は地味にみられるのか、最近の若い人にはあまり人気がないですね。青年活動なんて「ダサイ」という風潮があ

るようです。

いろんな友達ができるうえ、視野も広がって人間的に大きくなれると思うのですが……。

これからの希望は……

——これからのあり方や希望などを語ってください。

内田 若者文化も、自己満足から脱して本物の地方文化として根づくようになってほしいです。



松田 活動の結果だけに一喜一憂するのでなく、その過程を大切にしていこうと思います。そして、いろんな行事や活動を通じて、もっと仲間を増やしたいです。

林 無理をして経営を拡大しても、いい仕事はできないと思います。今の規模で、楽しんで働きたいです。

上村 サークルの規模を大きくしたり、組織を強化しようとは思いませんが、次の世代に受け継いでもらいたいとは思っています。

松浦 仕事面では、さらに牛の頭数を増やして専業の畜産にしたいです。飼料も、できれば全部自給したいですね。

大野は音楽人口が少ないと思います。自分たちで主催してコンサートを開くのが目標です。

市政への意見・要望は……

——最後に、これからの大野市政について、ご意見・要望をお聞かせください。

松田 物質的な豊かさが進んだ反面、精神的には荒廃しているの

が現代社会だと思います。精神的な豊かさを求める市政を期待します。また、若い人が定着し、活動しやすい環境づくりもお願いしたいです。



上村 近年は施設が充実してきたと思います。ただ、青年活動に対する行政側の理解は低いように感じます。

予算面など、もっと積極的に後押ししてほしいです。

林 自国の食糧は、自国でまかなうのが筋です。農業問題にもっと真剣な目を向けてほしいです。

行政面では、同じ道路を何回も掘り起こしたり舗装したりといった無駄が多いように思います。合理的な行政で、大野の自然や人情を大切にしたい施策を望みます。

松浦 青年活動がしやすいような環境づくりに努めてほしいです。市民会館や公民館などを使わせてもらうときは制約もあります。営利目的の活動ではないのだから、もっとオープンに、気軽に利用できる文化施設があったらなあと思います。

農業は、今のままでは駄目になると思います。時代にマッチした指導・育成に力を入れてほしいですね。

内田 観光にしても、企業誘致にしても何かはっきりした方針がないように思います。悪く言えば総花的ではないでしょうか。

このままでは大野はジリ貧状態となります。明確なビジョンと重点施策を定め、活路を見い出してほしいです。

越美北線の利用状況まとめ

依然、減り続ける乗客数

助成金の申請は微増

59年度の越美北線利用促進助成金の交付実績がまとまりました。

それによると、全体で1,553件の利用があり、352万円余が支払われました。前年度と比較すると件数で1.4%、交付額で9.6%増となっています。

団体（15人以上）は108件で約90万円。前年度比でみると、件数で20.0%、交付額で11.8%それぞれ減となっており、落ち込みが目立ちます。これは、夏季の利用が特に例年よりも減ったためです。

回数券は1,445件（2,614枚）の申請があり、約262万円を交付。これまでと同様、越前大野～福井間が1,225件（2,127枚）で、大部分を占めています。前年度比では、件数（3.5%）交付額（19.6%）とも増です。

「列車離れ」の傾向さらに

一方、越前大野駅はこのほど、59年度の旅客状況をまとめました。

乗客の総数は26万7,330人で、58年度よりも2万2,044人（7.6%）減りました。依然として「列車離れ」の傾向が続いています。

普通乗車は17万3,815人で、全体の65.0%です。前年度比では、12.7%減。うち、団体利用は1万3,179人で14.0%の減。回数券利用も4万4,297人で、11.2%減となっています。回数券利用は、助成制度発足以来、毎年増え続けていましたが、今回はマイナスに転じました。

反面、定期券乗車は9万3,515人で、前年より3.5%増えました。



九頭竜川を渡る列車（勝原）

これは、回数券を利用していた人が定期券に切り替えたものと思われます。

きっぷの購入は大野駅で

越美北線は今年、開通25周年を迎えます。しかし、その現状は極めて厳しいといえましょう。

廃線問題を再燃させないために市としても、57年度から利用助成制度を打ち出しているほか「乗る運動を進める会」を中心に啓発に力を入れています。

しかし、何といっても存続の決め手は、私たち1人ひとりが自らの手で守り、乗ることです。

越前大野駅（66-3350）では、国鉄全線の乗車券・指定券をはじめ「Qきっぷ」などの割引きっぷも取り扱っています。また、団体やグループなどの旅行の相談も受け付けています。気軽にご利用ください。大野駅の売り上げは、越美北線の収入に含まれます。

私たちの大切な足を守り育てるため、みなさんの一層のご協力をお願いします。

鉄道妨害防止運動

なくそう踏切事故

国鉄では5月26日～6月14日、「鉄道妨害防止運動」を進めています。

自分の身を守り、鉄道を守るため次の事項について、みなさんのご協力をお願いします。

1. 線路への置き石や線路内の立ち入りは絶対やめましょう。見かけたら、すぐ注意しましょう。
2. 踏切では必ず止まり、左右・前方の安全を確かめてから渡りましょう。
3. 踏切で自動車が動けなくなったときは、非常ボタンや信号炎管などを使って列車を止めましょう。
4. 踏切の警報機が鳴っている間は、絶対に中に入らないようにしましょう。
5. 遮断機が降りて踏切内に閉じこめられたときは、止まらずに遮断機を押して一刻も早く外へ出ましょう。



それ、スタートダッシュだ



ほら、しっかり！

大野マラソン 千三百人が健脚競う

力いっぱい頑張ります



ゴールまで、あと半分



第二十一回大野マラソンが五月十九日、小学生から一般まで、約千三百人が参加して開かれました。当日は薄曇りで、絶好のマラソン日和となり、市民グラウンドには、朝早くから選手が続々と集合。午前九時の小学生男子二キロを皮切りに、次々に市役所前をスタート。二・二十キロの十二種目のレースが繰り広げられました。選手たちは、沿道に駆けつけた家族らの声援を受け、日ごろの健脚ぶりを競い合いました。

市史第六巻を発売

市外所蔵の史料を収録

お求めは編さん室で

「大野市史第6巻・史料総括編」がこのほど発売されました。

これまでに発売された史料編5巻は、主に市内に所在する史料を収録しているのに対し、本編は、市外の公共機関・社寺・個人など



が所蔵する史料を中心に、古代・中世史料、近世史料、その他系譜系図・地誌に分類して収録しています。

古代・中世史料には、平城京・長岡京から発掘された木簡をはじめとして、醍醐寺・春日社・平泉寺など寺社貴族が所領する荘園史料、一向一揆、織田・金森氏に関する文書記録など近世と比較して古代・中世大野の変遷を解明する

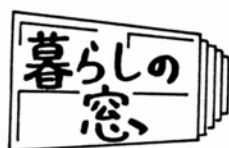
史料などが記載してあります。

近世史料には土井氏が入部する以前、近世初頭の大野藩主松平氏に関する史料や、土井利貞・利忠の記録、土井氏時代の大野藩飛地領丹生郡西方史料、美山町大宮の伝馬

関係史料などが収録されています。

その他には、近世大野発展の基礎を確立した金森長近の家譜や、芦田・織田・土井家の系譜、近世末に書かれた地誌類が掲載されています。

A5判 850ページで、1,000部の限定出版です。希望者は早めに市史編さん室（教育委員会内）へ申し込んでください。1冊 7,000円です。



消火器の販売にご注意

各家庭が、災害に対する備えをすることは大切なことで、消火器の設置もその1つです。

しかし、法的には、一般の家庭に消火器の設置が義務づけられているわけではありません。

ところが、あたかも公的機関や地域の組織からの訪問のように装い、消火器を押し売りする悪質なやり方が後を断ちません。なかには「消防署の方から来た」というケースもありました。

こうした悪質な業者やセールスマンにまどわされて、市価より高額なものを必要以上に購入してしまうことがありますので、気をつけてください。

後になってかたり商法だと気づ

き、解約を申し出ようとしても結局、全額を支払っているため、あきらめてしまう例が多いようです。

規格が変わりました

これまでの消火器は、安全栓が上抜きや横抜きなどメーカーによって型が異なっていました。これでは、実際に使用するとき、まどつく場合が多かったため、57年12月に省令の改正により、規格が変わりました。

新しい規格の主なものは①安全栓の操作方法を上抜きにする②リング部の色は黄色に統一する③使用方法を表示した絵文字を記入する——などです。



便乗サービスにご注意

改正によって、昨年12月からは新規格による消火器しか販売できなくなりました。しかし、改正を逆手にとって「古い消火器は使用できない」「買い替えが必要だ」といって売りつける例も出ています。現在、家にある消火器が旧型のものであっても、交換は義務づけられていません。訪問販売には十分注意しましょう。

環境週間
6月5日～11日

よりよい環境を求めて 生活公害を考える

5日から1週間は「環境週間」です。そこで、この機会に私たちの一番身近に起こっている生活公害、特に近隣騒音と空き缶公害について考えてみましょう。

みんなの迷惑 近隣騒音

騒音とひと口にいても、いろいろあります。工場騒音・建設作業騒音・自動車騒音など……。

ところが、近隣騒音には人の話し声や足音、掃除機や洗濯機の音さらに楽器の音など日常生活の中からどうしても出てしまう音も含まれています。

自分には快い音であっても、その音を聞く人によってはうるさく感じる場合があります。例えば、聞いている本人は楽しく快いステレオの音も、近所にはただの騒音、ピアノのレッスンも、弾いている本人は懸命でも、ほかの人には我慢のならない音になることもあります。こうした状況を1人ひとりがよく認識し、近隣騒音の発生源にならないようにして、他人に迷惑をかけない生活を心掛けたいものです。

近所付き合いが大切

近隣騒音によるトラブルを防ぐには、近所への思いやりが大切でしょう。

また、日ごろの近所付き合いも大切です。近所付き合いがうまくいっていれば、相手に対して寛容になれます。そうなれば、音をうるさいと思わず、例え思ったとしてもトラブルはめったに起きないでしょう。

空き缶の投げ捨て10億個

近隣騒音とともに、最近問題になっているのが空き缶公害です。

1つぐらいならいいだろう——こんな軽い気持ちで捨てられた空き缶は、毎年10億個といわれています。1年間に飲まれる数は、約100億個ですから、10個に1個の割合で捨てられている勘定になります。これではまちがきれいになるはずがありません。

「捨てない」習慣を

空き缶公害をなくすには「捨てない」「持ち帰る」「拾う」ということを1人ひとりが生活習慣にして



しまうことが大切です。習慣づけられ、実行していくことで、社会全体のモラルを向上させることにもなります。

こうした行動は、何より美しいまちづくりに役立ち、住民参加の地域社会を形成することにもつながるのではないのでしょうか。

清掃事務所からのお願い

ごみの分別を忘れずに

持ち込み時間

焼却場への持ち込み受付時間は午前8時30分～午後4時30分(土曜日は正午まで)です。土曜日の午後、日曜日、国民の祝日は受け付けていません。

缶類を混ぜないで

燃えるごみと燃えないごみの分別収集については、みなさんのご協力をたびたびお願いしていますが、まだ燃えるごみの中に瓶・ジュース缶など燃えないごみが多く混じっています。ごみをステーションに出す場合は、燃えるものと燃えないものを区別して出してください。



直接焼却場へ持ち込む場合も、分別してください。

産業廃棄物

廃材・コンクリートくず・糸くずなどの産業廃棄物の持ち込みは受け付けていません。各事業所で処理してください。

四十歳以上は 健康診査を

などがあります。
これらは年をとるにつれて増える慢性的の病気です。

市では、市民1人ひとりが成人病にかかることなく、健やかに生活できることを願って、毎年40歳以上の人を対象に健康診査を行っています。

全世帯に健康診査の計画表を配りますので、見やすい場所に張ってご利用ください。



毎年、受診すれば、あなたの健康づくりに必ず役立ちます。

受診率が100%に近く、健康管理の行き届いている市町村では、成人病にかかる人が非常に少ないことも実証されています。

異常がなくても、1年に1回の機会をお見逃しなく。

②病気の早期発見ができる

一般診査では、心臓や肝臓・腎臓などの状態、血圧や貧血などがチェックされます。

ガン検診では、ガン以外にもカイヨウやポリープ・炎症などの胃や子宮特有の病気が発見できます。

結核検診では肺結核のほか、肺ガンの発見にもつながります。

もちろん、確定診断には、さらに精密検査が必要ですが、簡単な検査といえども早期発見の重要な手掛かりとなるのです。

③健康相談を受ける機会となる

会場では病気の予防や健康管理の方法、食生活や体力づくりなどについて相談に応じます。気軽に疑問や不安をお話してください。

昨年、健康診査を受けたのは対象者の20%に過ぎません。胃ガン検診に至っては、わずかに4%でした。

「今年はもう健康診査を受けましたか」と、声を掛け合って対象者全員が受診するようにしてください。

早期発見の手掛かりに

健康診査を受けると、どんな利点があるか挙げてみましょう。

①自分の健康の目安がつかめる

毎年、検査をし体調を知ること、自分で健康を守ろうという自覚を高めるよい機会となります。

仁右エ門家の出です。

この本堂を建てるに当たっては多くの有志の寄進があり、慶事のために世話人、本寺（徳巖寺）の壇家・親類・同級生などが、献身的に準備に当たりました。当日は9時に稚児行列が円徳寺から出発し、10時から仏典式、正午から紅白のもちまきが行われました。

中山自転車店の近くの跡地には開基の墓が残っており、庵主さんが花を飾って祈る姿がありました。

市内には、観月寺（明倫町）福聚寺（下麻生嶋）洞善寺（養道）霊祥寺（御給）奥之院（日吉町）城腰寺（北御門）明竜庵（富嶋）地藏庵（春日3丁目）藤昌庵（木本）一乗寺（泉町）願成寺（錦町）の尼寺があります。

壇家のない尼寺は、後継者問題とともにその維持管理も大変だといわれていますが、いつまでも心のよりどころ、やすらぎの場であってほしいものです。（T）



⑧⑦ ぼだいじ
菩提寺

洋画などに登場する尼僧・修道尼にあたる庵主さんは、庶民の信仰や生活に和やかにとけ込んだ親しさが感じられます。

五葉山菩提寺（春日2丁目）は、市の都市計画による道路拡張工事のために100にばかり南の方に移転し、5月26日に本堂新築の落慶法要が営まれました。この尼寺は昔は下舌にありました。現在の安川恵法さん（4世）は下舌の安川





食生活改善推進員の講座

市民のみなさんの栄養改善意識の向上と調理技術の普及を図るため、市では食生活改善推進員を委嘱しています。

推進員を幅広く養成するため、次のとおり講座を開きます。奮ってご応募ください。

〈期間〉7月上旬～来年3月上旬

〈会場〉保健センター

〈対象〉市内に在住の主婦

〈内容〉公衆衛生・栄養・保健・食品・調理実習

〈講師〉保健所長・栄養士・保健婦ほか

〈申し込み〉6月21日(金)までに保健センターへ

今年、委嘱された推進員(講座修了者)は次のとおりです。任期は2年です。敬称略

田中秀子(高砂町) 宮崎妙子(西勝原) 林ちさと(西勝原) 原たきの(東勝原) 広瀬喜美子(西勝原) 松沢芳子(高砂町) 白崎志保子(中野町3) 上坂るり子(中野町1) 長井洋子(春日) 土川貴代子(中荒井町1) 小川明美(萩ヶ野)

消費生活モニター決まる

市はこのほど、60年度消費生活モニターに15人を委嘱しました。

モニターは消費生活の苦情や要

スマイル

「近隣騒音」

大きな声を出すんじゃないよ

—午前様

女房殿

望を、行政へ反映させる役割をします。あなたの意見を気軽にモニターへお寄せください。敬称略

乾公子(明倫町) 河原文子(水落町) 高橋悦子(明倫町) 山本みち子(有明町) 村中洋子(明倫町) 前田美喜江(南新在家) 吉田多輝子(新町) 広瀬敏子(城北町) 足利はるみ(牛ヶ原) 佐々木悦子(上舌) 下河繁子(稲郷) 定政孝子(中据) 城地さち子(蔵生) 山本泰子(上野) 高見宣子(柿ヶ嶋)

県政バス教室にどうぞ

県では、中学生を持つ親、一般を対象に県政バス教室を開きます。

〈日時〉26日(水)、27日(木)

午前8時50分(国鉄越前大野駅前集合)

〈コース〉26日(大野駅前～朝倉氏遺跡～教育研究所～県立美術館～大野駅前)

27日(大野駅前～朝倉氏遺

跡～越前の里～生涯学習センター～県立美術館～大野駅前)

〈対象〉26日は中学生を持つ親、

27日は一般(70歳までの人)

〈持ち物〉弁当・水筒・筆記用具

申し込みは「往復はがき」に住所・氏名・年齢・出発年月日を書いて県庁県民相談室(〒910福井市大手3丁目17-1)へ。

アマチュア無線国家試験

60年度の電話級アマチュア無線技士の国家試験は、次のとおり行われます。

〈試験日〉8月7日(水)～13日

(火)の指定する日時

〈願書受付期間〉6月1日(土)

～25日(火)

〈会場〉金沢市 中小企業会館

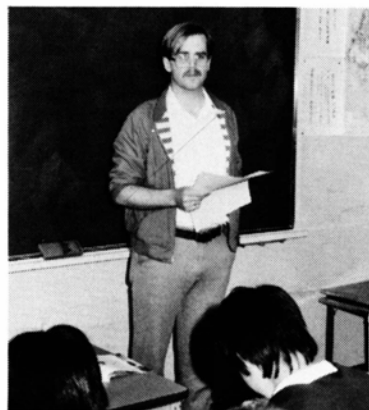
詳しいことは(財)無線従事者国家試験センター北陸支部(0762-22-7121)へお尋ねください。



大野は落ち着きのある町

外人講師の

デビッドさん(24歳)



「大野の町並みは大変落ち着いています。建物、特に寺は古い感じがしてとてもいいですね」と話すのは、奥越の中学校や高校で生きた英語の指導に当たっているデビッド・ラルフ・ミッドタウンさん(24歳)。県の外人講師の1人として、58年7月に福井県にきました。

デビッドさんは、アメリカミネソタ州のセントクラウド市の出身で、高校生のときにロータリークラブの留学生として、1年間静岡に滞在したこともあります。

「日本の学生は、自由な時間が少ないと思います。毎日、スケジュールがぎっしり詰まって

おり、学校内での規則も多すぎるようです。こういうところはアメリカとは相当違います。しかし、中・高校生とも勉強はよくします。マナーも大変良いです。ただ、内気な人が多いのは残念です」と学生の印象を語ります。

市民カレンダー

6月10日～6月24日

市民のうごき (5月1日現在)

	対前月比	4月中の異動
人口	42,907人 (-31)	転入 146人
男	20,635人 (-5)	転出 178人
女	22,272人 (-26)	出生 44人
世帯数	10,592戸 (+12)	死亡 41人
		結婚 48組

10月	時の記念日	健康診査 運転者講習会	9.30～11.00 13.30～15.00 19.00～	下庄公民館 有終会館			
11火	入 梅	健康診査 交通事故相談 法律相談	9.30～11.00 10.00～16.00 13.00～16.00	中津川公民館 市役所 商工会議所			
12水		結婚相談 健康体操教室 行政相談	10.00～15.00 13.00～15.00 13.00～16.00	有終会館 保健センター 有終会館	運転者講習会 19.30～	小山小学校	
13木		心配ごと相談 金融相談 健康診査	9.00～12.00 10.00～16.00 13.30～15.00	市役所 商工会議所 保健センター	運転者講習会 19.30～	六呂師公民館	
14金		運転者講習会	19.30～	阪谷小学校			
15土		市民大学講座	13.30～15.30	図書館			
16日	父の日 家庭の日	離乳食相談 ガソリンスタンド当番	9.00～12.00 赤尾駅前給油所	保健センター			
17月		健康診査 経営相談（工業）	9.30～11.00 13.30～15.00 13.00～16.00	地域職業訓練センター 東中公民館 商工会議所	運転者講習会 19.30～	農協阪谷支所	
18火		社会保険・年金相談 整形外科診療相談	10.00～15.00 13.30～15.00	織物組合 保健センター	健康診査 運転者講習会	9.30～11.00 13.30～15.00 13.30～	小矢戸公民館 保健センター 青年の家
19水		結婚相談 行政相談 3歳児検診	10.00～15.00 13.00～16.00 13.00～14.30	有終会館 有終会館 保健所	麻しん 運転者講習会	13.30～14.30 19.00～	保健センター 市民会館
20木		人権悩みごと相談 婦人悩みごと相談 心配ごと相談 健康診査	13.30～16.00 13.00～15.00 9.00～12.00 13.30～15.00	有終会館 有終会館 市役所 蔵生公民館	法律相談 交通事故相談 労働相談 運転者講習会	10.00～15.00 10.00～16.00 13.00～16.00 19.00～	市役所 市役所 商工会議所 市民会館
21金	夏 至				今 月 の 納 税		
22土		市民大学講座 運転者講習会	13.30～15.30 10.00～	図書館 青年の家	市・県民税	第1期分	
23日		水防訓練 ガソリンスタンド当番	9.00～ 河合春日給油所	真名川グラウンド	国民年金保険料	第1期分	
24月		健康診査	9.30～11.00 13.30～15.00	友江公民館 横枕公民館	7月1日までに納めてください。		

発行 福井県大野市 編集 企画広報課 (電話 66 1111) 印刷 (株)松浦印刷

「この車は、よう
クレーンがきいてい
て、なんだあつたか
いんやろ」「ほんとや
の、ある寒い日、
福井行きのバスの中で年配の人の会
話である。最近になって、散らし広告
といわず新聞・テレビ・雑誌といわず
カタカナの言葉が多くなったように感
じられる。文字となつて残っていて、
読み返すことができたり、調べたりで
きる場合はまだいいが、話し言葉の中
でポンポン飛び出すと理解できないこ
とがよくある。偉い人の講演の中で出
て来ると、この人は何をしに來られた
のかと疑問に思うことすらある。▼新し
い文化が入ってくるにつれて、外来語
が増えてくるのは当然のことではある
が、もともと日本語で十分まに合うも
のを、わざわざ外来語を使って気どつた
表現をする必要はない。ましてや、一
般に使われていない外国語を使って得
意になるのはどうか。▼もちろん、受け
取る方も時代の流れについていく努力
をしなければ、豊かな社会生活は望め
ない。お年寄りが語っていた言葉が心
に残っている。「夜になつて孫がテレ
ビを独占しても、小言一つ言わず一緒
にその番組を見ている。何かきつと新
しいものが得られて、孫たちと楽しい
会話ができるかもしれないから」と▼
何はともあれ、市の図書館が開館した。
バスの中のおばあちゃん、難しい講
演を聞かれたおとうさん、テレビを独
占されるおじいちゃん、一度足を運ん
でみませんか。



(K)